

令和5年3月29日
航空政策課
国際観光課

知事訪台の概要について

1 訪問期間 2023年3月21日(火)から24日(金)まで

2 行 程

	月日	時間	都市	行 程
1	3/21 (火)	9:10 11:20 14:15 17:15 19:00	台北市	富山駅発 東京駅着 羽田空港発 台北松山空港着 黄茂雄 元中華民国工商協進会会長との会談 台北市内泊
2	3/22 (水)	11:00 14:00 16:00 18:30	台北市	MRT 中山駅壁面広告視察 チャイナエアライン台北支社 (陳 奕傑 資深副總經理) タイガーエア台湾 (陳漢銘 董事長) 航空会社・旅行会社等との意見交換会 台北市内泊
3	3/23 (木)	9:30 10:30 12:00 13:30 14:00 15:00 18:25 22:05	台北市	台湾交通部観光局 (林佩君 主任秘書) (財) 台湾観光協会 (簡余晏 秘書長) 郭國文立法委員、山田摩衣新北市議会議員との意見交換 能作台湾品牌概念店 視察 (公財) 日本台湾交流協会台北事務所 (服部 崇 副代表) 陽達旅行社 (楊重義 董事長) との意見交換 台北松山空港発 羽田空港着 東京都内泊
4	3/24 (金)	10:00 11:00		羽田空港発 富山空港着

3月21日（火）

（1）黄 茂雄（こう しげお）元中華民国工商協進会会長との会談

ア 日 時：2023年3月21日（火）19：00～20：30

イ 相手先：黄 茂雄（こう しげお）元中華民国工商協進会会長

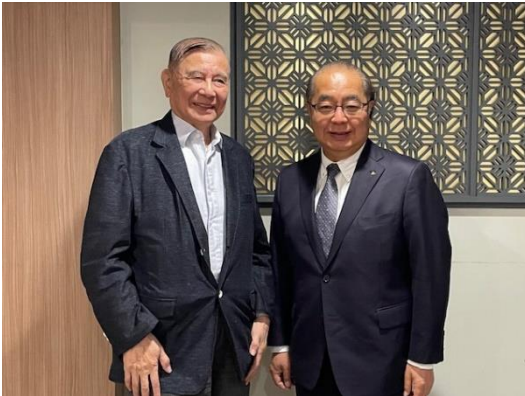
ウ 県 側：新田知事、田中局長、南里局長

エ 内 容：

○黄氏は日台間の経済交流・経済関係強化・相互理解増進に貢献され、2017年に「旭日重光章」を受章。日本の政財界との深い交流をお話しされた。

○富山にも何度も訪れたことがあり、富山県の食を台湾でPRするなどの交流を深めてはどうか。などの発言があった。

○台湾の経済情勢や双方の交流促進についての意見交換を行った。



3月22日（水）

（1）MRT 中山駅壁面広告視察

ア 日 時：2023年3月22日（水）11：00～11：30

イ 広告内容：富山県内の主要観光地及び4～5月の富山ー台北便の臨時便を用いた旅行商品のPR

○広告期間：2023年3月3日（金）～4月2日（月）



(2) チャイナエアライン資深副總經理との会談

ア 日時：2023年3月22日(水) 14:00~15:00

イ 相手先：陳 奕傑(ちん えきけつ) 資深副總經理 ほか

ウ 県側：新田知事、田中局長、南里局長 ほか

エ 内容：

○新田知事から、臨時便(4/13~5/16 計18便・A321neo(180席))の運航のお礼とともに、さらなる臨時便の運航や、早期の段階での定期便再開を要請した。

○また、臨時便の運航が成功するよう、台湾の旅行会社6社の担当者を招いたFAMツアーの実施、地下鉄中山駅での壁面広告など誘客プロモーションの実施、臨時便の初便の折返し便を利用した富山発のアウトバンド需要喚起について説明した。

○さらに、岐阜・長野と連携した現地旅行会社との商談会、定期便再開後の個人客の確保のため、富山湾鮪や県内主要観光施設の割引キャンペーンの実施も提案した。

○陳 資深副總經理からは、機材や人員など体制の再構築に一定の時間が必要となるが、できるだけ早く再開したい。また、臨時便の運航についても検討するとの意向が示された。本県の熱心なプロモーション活動については理解を示され、まずは今回の臨時便での運航実績をあげることが重要であり、引き続き、台湾での富山県のプロモーションや、富山からのアウトバンド利用の需要確保にご協力いただきたい旨の発言があった。



(3) タイガーエア台湾董事長との会談

ア 日 時：2023年3月22日（水）16：00～16：30
イ 相手先：陳 漢銘（ちん かんめい） 董事長 ほか
ウ 県 側：新田知事、田中局長、南里局長 ほか
エ 内 容：

○新田知事から、コロナ禍前、立山黒部アルペンルートに台湾から非常に多くの方々が訪問されていることや、2019年に本県で日台観光サミットが開催されるなど交流促進、関係強化が図られていることを紹介した。また、富山県の観光の魅力の紹介や、富山空港は、北陸・飛騨・信越など広域周遊の拠点であり、国際線の受入れ体制が確保されている旨などを説明した。

○日台間の航空業界に関する情報交換のほか、陳董事長からは、台湾から日本への路線については、需要が見込めれば拡大をしていきたい。富山空港は広域的な利用ができるメリットがあり、今後引き続き意見交換を行っていききたいとの意向が示された。



(4) 航空会社・旅行会社等との意見交換会

ア 日 時：2023年3月22日（水）18：30～20：00
イ 出席者：チャイナエアライン台北支社 李宜洲（り ぎしゅう）支社長
臨時便取扱い旅行社6社の董事長、総経理ほか 計14名
ウ 県 側：新田知事、南里局長、田中局長ほか
エ 内 容：

○知事挨拶として、台湾は本県にとって大切なパートナーであること、コロナ禍で交流が困難な時期が続いたが、昨年の日台サミットや今月の台北で行った商談会が盛況であったことは大きな喜びであるとして、万全の体制で台湾からのお客様をお迎えすることを約束。

○南里局長から、2月のFAMツアーの報告、岐阜・長野と連携した現地旅行会社との商談会、台北中山駅での壁面広告の報告を行い、新しい観光スポットとして、黒部宇奈月キャニオンルート、富山湾岸サイクリングコース、勝興寺などを紹介した。

○意見交換では、FAMツアーで印象に残ったことや、富山チャーター便の売れ行きについて報告があったほか、富山県に対して、①紅葉前のイベントや食事・宿泊情報を提供してほしい②富山の自然とアートを組み合わせるのはどうか③トレッキングなどの需要が高まっているのでコース化しては④旅行商品造成の補助金などの要望・意見があった。意見交換会の最後には、ツアー造成には年間を通した運航が不可欠として、チャイナエアラインに対してもさらなる臨時便の運航や定期便再開の声が旅行会社から上がった。



3月23日(木)

(1) 台湾交通部観光局との意見交換

- ア 日時：2023年3月23日(木) 9:30~10:00
- イ 相手先：林佩君(りんはいくん) 主任秘書ほか
- ウ 県側：新田知事、南里局長、田中局長ほか
- エ 内容：

○新田知事から、2019年に本県で開催した日台観光サミットへの参加のお礼を述べるとともに、臨時便の第2便を利用して、4/14~18には台湾の旅行会社やインフルエンサーをお招きし、県内観光地の視察や富山湾岸サイクリング2023へ参加いただくなど、観光プロモーション事業について説明した。

○林佩君主任秘書からは、台湾にもサイクリングコースが16コースあり、富山湾岸サイクリングコースと台湾のコースの間で友好協定を結び、自転車を活用した相互交流を図ってはどうかと提案があり、こうした取組みについて今後検討していくこととした。



○新田知事から臨時便の第2便を利用して、4/14～18には台湾の旅行会社やインフルエンサーをお招きし、県内観光地の視察や富山湾岸サイクリング2023へ参加いただくなど、観光プロモーション事業について説明するとともに、チャイナエアライン定期便再開を要請。
 ○郭委員からは、富山と台湾の交流は重要との発言があり、直行便の重要性について理解を示された。
 ○山田議員からは富山県出身の父と台湾人の母がおり、日台交流を進め、自分としても、富山も訪れてみたい旨の発言があった。



(4) 能作台湾品牌概念店視察

ア 日 時：2023年3月23日（木）13：30～13：40

イ 内 容：能作台湾品牌概念店視察

○昨年5月にオープンしたブランドコンセプトストア「能作台湾品牌概念店」（能作としては海外初の直営店）を訪問し、激励した。

○台湾と日本のデザイナーが共同でデザインを構築した店舗は台湾のデザイン賞の「年間最優秀デザイン賞」を受賞。お茶やお花の講師によるワークショップなどができるスペースも完備した店内を、平川正紘營運長の案内で視察。

○台湾の幸運の象徴をかたどった商品やドラえもんの商品など売れ筋の商品の説明を受けた。



(5) 陽達旅行社との意見交換

ア 日 時：2023年3月23日（木）15：00～15：30

イ 場 所：ホテルオークラプレステージ台北

ウ 相手先：楊 重義（よう じゅうぎ） 董事長

エ 県 側：新田知事、田中局長

松田隆 日本旅行業協会中部支部富山地区委員会委員長
 (株)ニュージャパントラベル代表取締役社長

オ 内 容：

○富山からの観光客の受け入れが多い陽達旅行社董事長と、日本旅行業協会中部支部富山地区委員会委員長とともに、アウトバウンドの需要確保に向けて、意見交換を行った。